

令和8年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

課等名：都市整備課

シート No.：90・91

作成日：2026. 5/15

（１）総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	V都市基盤の充実	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標	3 快適な都市環境の整備を進める	人口減少も影響し、近年は、コミュニティの希薄化が顕著にみられます。 また、高齢者社会が加速する一方で、合計特殊出生率は1.40と全国や県平均を下回り、少子化が顕著に進行しています。 そこで、民間提案の活用や市営住宅の入居要件の緩和などの対策を講じて地域の多様なニーズに応え、住民同士の交流を促進し、地域社会の活性化を図り、地域共生社会の実現に寄与します。	・本来の入居対象者の入居を阻害せず、市営住宅の適正かつ合理的な管理に支障のない範囲で、目的外使用を行い、多世代の入居に結び付けます。特に子育て世代(若年層)の入居増を目指し、コミュニティの活性化を図ります。 ・高齢化等の課題を抱える団地については、将来にわたって持続可能なまちの形成を推進するため、民間事業者等による団地再生の取り組みなどを参考に、交流の場づくりや住環境の向上を図り、空き部屋解消とともにコミュニティ活性化につなげます。
	施策	2 住宅・宅地		
	施策内容	地域コミュニティの活性化		
	その他、拠法令及び分野別計画等			
事務事業名		コミュニティの再構築		

（２）アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

（３）インプット（投入）

No.	アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 8 予算額	R 8 決算額
	活動名・事業名 （対象年）	R 8 活動・事業内容	指標名（単位）	R 8 目標値	R 9 目標値		
				R 8 実績値	R10 目標値		
①	入居者募集 (R8・9・10)	空き部屋の改修を行って、年2回の通常募集を行います。	入居者数（世帯）	8	10	3,195 千円	千円
②	集会室の利用 (R8・9・10)	年間を通して利用している団体以外の活用を促進し、団地内のコミュニケーションの一助とします。	申請数（件）	3	3	0 千円	千円
					3		
③	官民連携事業の実施 (R8・9・10)	民間提案制度や先進事例を参考にコミュニティ再生に寄与するような事業を行っていきます。	実施事業数（件）	1	1	0 千円	千円
					1		
④	目的外使用 (R8・9・10)	地域に居住しようとする者等に対して公営住宅ストックを弾力的に活用できるようします。	実施戸数（戸）	4	4	0 千円	千円
					4		
⑤						千円	千円
⑥						千円	千円
⑦						千円	千円
⑧						千円	千円
⑨						千円	千円
⑩						千円	千円

（４）アウトカム（成果）

成果に関連する上記（２）の活動名・事業名（No.）	指標名（単位）	指標の設定理由と目標値の根拠 （目標値を達成することにより市として何が達成されるか）	R 7 現状値	R 8 目標値	R 8 実績値	目標年度
						目標値
①③④	市営住宅の入居率（％）	入居率を維持し、多世代が利用できる環境を形成することでコミュニティの活性化を図ります。	80.3％	80.0％		令和9年度
						80.0％

（５）目的・成果の達成に向けた点検・改善

業務の振り返り	改善の余地	今後の方向性
	☐ コスト	
	☐ 活動	
	☐ 成果	
	☐ その他	